

エクボ・マグネットスクリーン

MGS-072

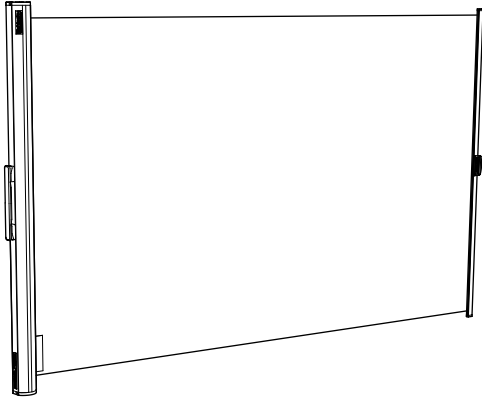
取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、エクボ・マグネットスクリーン をご購入いただきましてまことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、この取扱説明書は大切に保存してください。



もくじ

- 安全上のご注意 1・2
- 使用上のご注意 2
- お手入れ方法 2
- 保証について 3
- 各部のなまえ 4
- 仕様 4
- マグネットスクリーン 磁着動作イメージ図 5
- 黒板への貼付け例 5
- 黒板への貼付け方法 6・7
- 持ち運び方法 7

● 磁性記憶媒体を10cm以内に近づけない

スクリーンの10cm以内に、定期券、キャッシュカード、CD、DVDなどの磁性記憶媒体を近づけないでください。データを破損する可能性があります。

● 熱器具の側に設置しない

製品にはプラスチック素材を使用しているため、ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所に設置するとスクリーンの表面が変化する可能性があります。

● セーフティーホール

セーフティーホールにヒモを取付けることで、壁のフックなどにぶら下げて収納することができます。ヒモは付属していません。丈夫な材質をお使いください。ヒモは最小限の長さにしてください。ヒモが長すぎるとスクリーン面や本体のマグネットに巻き込まれ、正しく磁着しない場合があります。また、ローラーにヒモが巻き込まれることがあります。

● ベンジン、シンナー等の薬品は使用しない

故障の原因となります。

使用上のご注意

- 屋外や水のかかる場所での使用はしないでください。変色や変形することがあります。
- 直射日光や火気のそばでの使用はしないでください。変色や変形することがあります。

マグネットスクリーン

- 油性マーカー、ペイントマーカー等で書きますと、消せなくなりますので、絶対に使用しないでください。
- マグネットスクリーンに 記入の際は、必ずホワイトボード用マーカーをご使用ください。
- ホワイトボード用マーカーは、アルコール系インクの商品をご使用ください。
- ホワイトボード用マーカーの種類によっては、筆記が残りにくいマーカーがあります。ご使用の際は目立たない部分で消去性を確認してからご使用ください。
- スクリーン面を画鋸、釘、ボールペン等 金物で傷をつけますと修正不能ですので、使用しないでください。
- マグネットスクリーン上でテープ、接着剤等の使用はしないでください。
- 黒板への貼付けは、P6～7の「貼付け方法」の説明にしたがって行ってください。誤った使い方をすると、スクリーン生地を傷める可能性があります。

お手入れ方法

1. マグネットスクリーン

- 水拭きのお手入れを1週間に1回程度をおすすめします。ホワイトボード用マーカーをお使いの場合、マーカーの細かい顔料が付着し汚れますが、水拭きで簡単に拭き取ることができます。使用するときにはスクリーンが完全に乾いてからご使用ください。

2. スクリーン押さえの樹脂パーツ

- 水拭きのお手入れを1週間に1回程度をおすすめします。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために

ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産への損失を未然に防ぐものですから、必ずお守りください。



警告

この注意事項を守らなければ、死亡又は重傷などを負う可能性があります。



注意

この注意事項を守らなければ、傷害を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。



警告

- 収納状態で黒板に貼り付けて保管しない
落下の原因となり、大変危険です。
- 保管は、直射日光の当たるところや高温多湿の場所を避けてください
部品等が劣化し、故障や落下事故の原因になります。
- 製品を、振り回したり、投げたりしない
製品が故障するだけでなく、ケガの原因となり大変危険です。
- 製品の動作時に緩みやガタつき、異音が発生した場合、直ちに使用を中止する
落下の原因となり、大変危険です。使用を中止し、フリーダイヤルまでお問い合わせください。
- 廃棄する時は専門業者におまかせください
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



注意

- キレイな黒板に設置する
設置面が汚れていると磁石に汚れが付着し落下する可能性があります。
- 固定時はケースをしっかり押さえる
ケースを黒板に固定するときや、ケースの位置を修正するときは、両手でケースをしっかり押さえてください。ケースを押さえずに操作すると、スクリーンが落下しケガの原因になります。
- スクリーンは横に引き出す
本体ケースは垂直に固定してスクリーンを横方向に引き出してください。水平に固定してスクリーンを上または下方向に引き出すとスムーズに操作できないだけでなく、スクリーンが落下しケガの原因となります。
- スクリーンを上げた直後に、剥がれないことを確認する
低温状態のスクリーンは特に強い巻癖が残るため、スクリーンを上げた直後は黒板から剥がれ落下することがあります。スクリーンを上げた直後は、黒板から剥がれないことを確認してください。
- スクリーン面に粘着テープなどを貼らない
誤ってセロハンテープなどの粘着テープを貼ったときは、粘着性が残らないよう注意しながらすぐに剥してください。粘着材がスクリーン面に残った場合は、中性洗剤などを使っていいいに拭き取ってください。
- 金属製品などでこすらない
スクリーンの表面は非常に硬いコート層で保護されていますが、プラスチック素材を使用しているため金属などの硬いもので強くこすると傷つく可能性があります。

1

保証について

ご使用の弊社製品が通常のご使用状態で故障した場合には、下記の保証期間をご参照の上、お買上げの販売店までご連絡ください。

● 保証期間

お買上げの日から下記の年限にさせていただきます。

1 年保証	外観・表面仕上げ	樹脂部品の変・褪色
	機構部・可動部	引き出し・スライド機構の故障

● 保証期間内であっても、次の場合は有料になります。

- ① 火災・天災による故障及び破損。
- ② 改造または、誤った修理による故障及び破損。
- ③ ご使用者の誤った使用方法による故障及び破損。

● 保証期間外の修理につきましては、その機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

廃棄について

- 廃棄する時は専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

JOIFA登録番号

JOIFA 312

この番号は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)における会員登録番号です。オフィス家具の資源・廃棄物問題・リサイクル・PL問題など商品が社会に負う責任体制として、番号を表示しています。

その他

- この製品を譲渡、又は貸し出しされる場合はこの取扱説明書もお渡しください。
- 修理・その他ご不明な点については、お買い求めの販売店もしくは下記のお問い合わせまでご連絡ください。

PL - 335 (06000697)

お問い合わせ先

商品に対するお問い合わせは、下記の最寄りの支店、営業所へお問い合わせください。

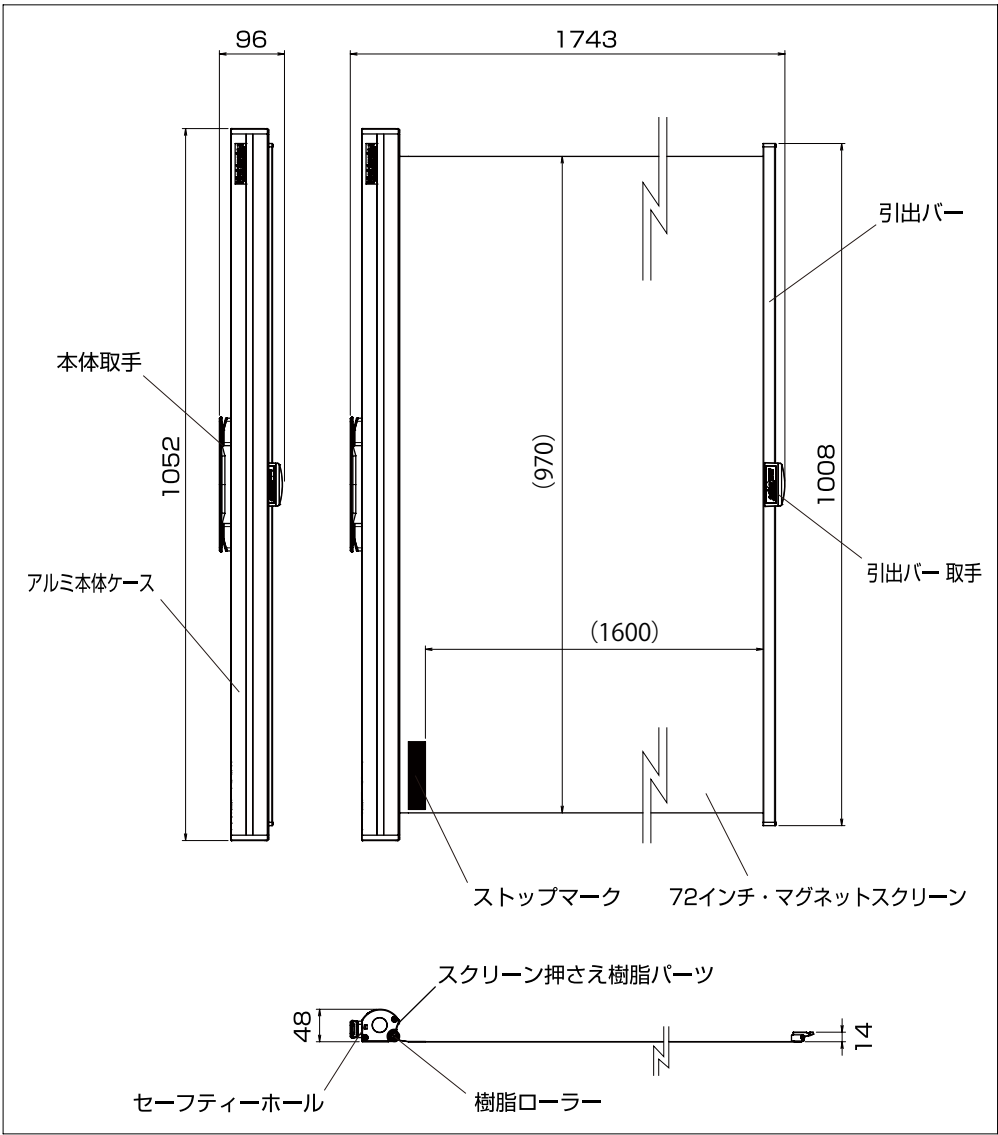
フリーダイヤル ☎ 0120-980-178

日学株式会社

http://www.nichigaku.co.jp/

本社オフィス営業部 ☎ 03-6429-2511(代) 埼玉営業所 ☎ 048-525-2227(代)
東京パブリック営業部 ☎ 03-6429-2512(代) 名古屋営業所 ☎ 052-411-3600(代)
大阪支店 ☎ 06-6329-0546(代) 金沢営業所 ☎ 076-240-8801(代)
仙台支店 ☎ 022-259-5557(代) 福岡営業所 ☎ 092-953-1415(代)
札幌出張所 ☎ 011-748-3556(代) 市場開発部 ☎ 03-5767-5225(代)
移転等により変更になる場合があります。

各部のなまえ

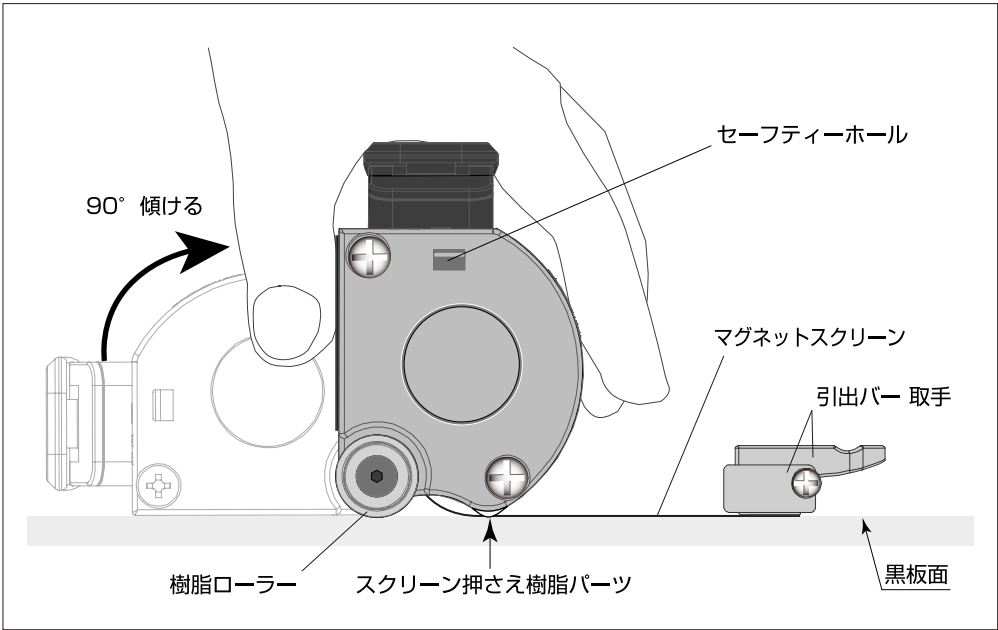


仕様

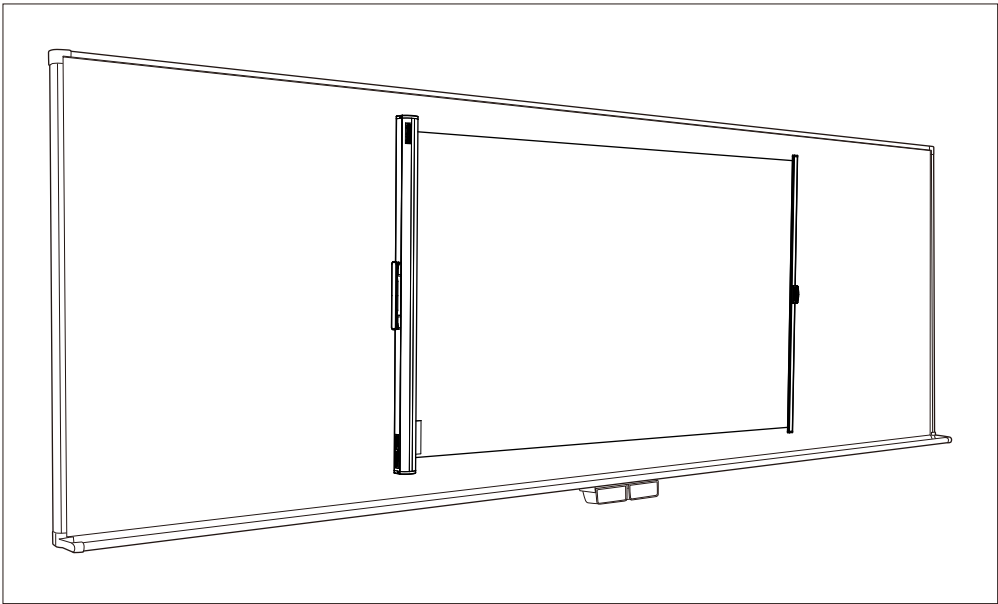
品番	外形寸法 (L×H×W) mm	質量 kg
MGS-072	1052 × 48 × 96 (収納時・突起部含む) (1600×970 イメージサイズ)	約2.7

4

マグネットスクリーン 磁着動作イメージ図



黒板への貼付け例

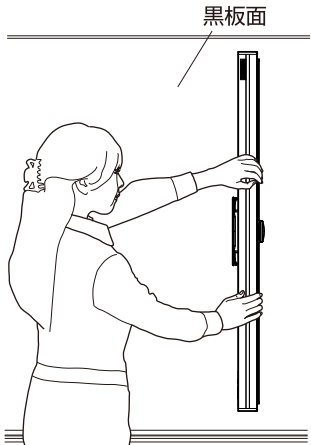


5

＜黒板への貼付け方法＞

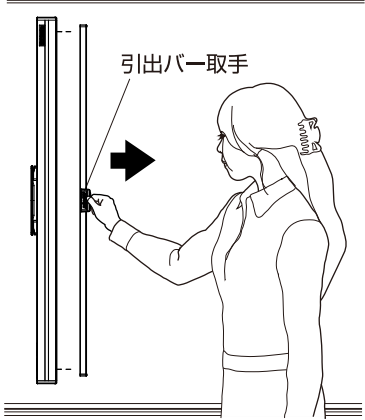
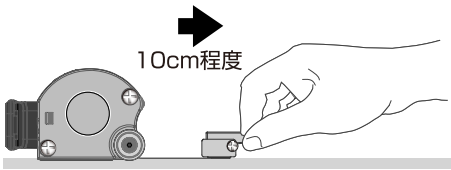
1) 黒板に本体ケースを磁着

- 本体ケースを両手でつかみ黒板面に垂直になるように磁着させます。



2) 引出バーの固定

- 引出バー取手をつかみスクリーンを10cm程度引き出し、引出バーを磁着させます。



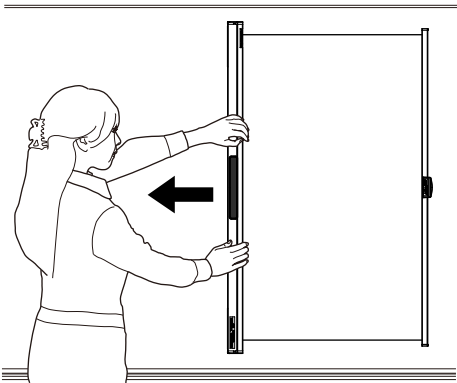
3) スクリーンを引出す

- 本体ケースを両手でつかみ90° 傾け、スクリーン押さえ樹脂パーツでスクリーンを押さえます。

※[注意] スクリーンを押さえる際に力を入れ過ぎると生地を傷めたり、生地が伸びる原因になります。

- 樹脂ローラーをゆっくりスライドさせスクリーンを引出す。

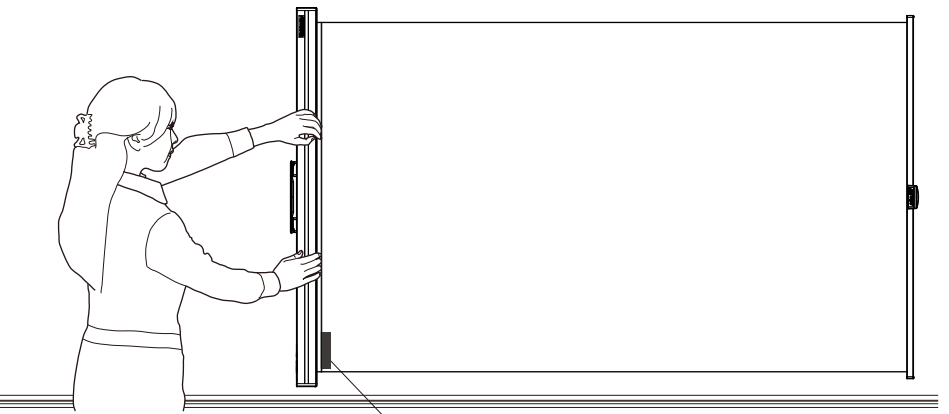
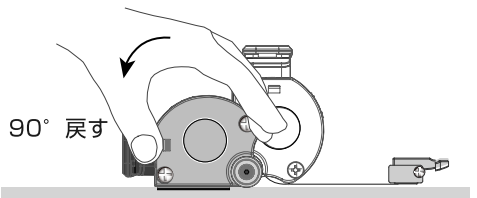
※[注意] 本体ケースは、まっすぐ移動してください。



6

4) 黒板に本体ケースを固定

- スクリーンのストップマーク（赤シール）が出てきたら本体ケースを90° 戻し、黒板にしっかり磁着し、固定します。



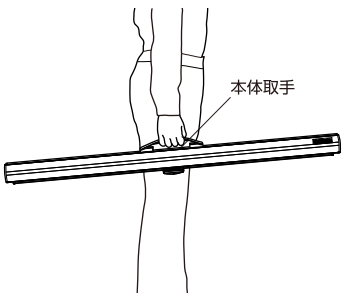
※スクリーン貼付け時、端部がスクリーンの巻きぐせにより浮くことがあります。浮いた箇所を上から手で軽く押し付けると、しっかり貼ることができます。巻きぐせが強く貼りつかない場合でも、しばらく貼ったまま放置しておくと貼りつきます。

5) 収納

- 貼付けと逆の操作で簡単に収納できます。
- 落下しないよう両手でしっかりつかんで行ってください。

＜持ち運び方法＞

- 本体取手を片手で持ち移動できます。



<https://youtu.be/Fnrk4SwimHQ>

7